

# 令和7年度 梅林エルモ 事業報告書

## 1 令和7年度の目標に対する事業実施の成果

|                                           |
|-------------------------------------------|
| ・ 設立初年度なので、広報活動に力を注いだため少しずつ地域での認知度を高められた。 |
| ・ 次年度に向けての本格稼働ができるように人材発掘、備品等を購入し準備した。    |

## 2 ひろしまLMO運営助成金を活用した事業

|                                                                              |                                    |                |
|------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------|----------------|
| 1 事業名                                                                        | 梅林エルモの活動拠点整備事業                     | (1) 事業中(1) 事業目 |
| 2 特定地域共同活動の分類                                                                | (3) 地域住民の交流促進に資する活動                |                |
| 3 実施期間等                                                                      |                                    |                |
| (1) 実施期間                                                                     | 令和8年3月17日 ～ 令和8年3月31日              |                |
| (2) 実施場所                                                                     | 事務所（「佐東出張所2階梅林学区社協事務所」、「春さん」ほか）    |                |
| (3) 参加者数                                                                     | 8 人                                |                |
| (4) 主催団体                                                                     | 団体名 梅林エルモ                          |                |
| 4 取組内容                                                                       |                                    |                |
| ・ 事務所開設に必要な机やパソコンなどの備品を購入し、活動拠点として整備を行った。                                    |                                    |                |
| 5 目的・効果                                                                      | (事業計画書に記載した目的・効果の内容を踏まえて記入してください。) |                |
| (1) 目的                                                                       |                                    |                |
| ・ エルモの設立に伴い、事務所開設及び事務局員を雇用することにより事務処理をスムーズにし、既存団体間の連携強化や事務作業の効率化を図ることを目的とする。 |                                    |                |
| (2) 効果（事業の実施により、地域課題の解決にどのような効果があったか。）                                       |                                    |                |
| ・ 活動拠点を整備することにより、地域団体等の交流の場となり、新たなつながりが生まれ、エルモを中心とした既存団体間の連携がさらに強化された。       |                                    |                |